

OMU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OMU students



プロフィール (Profile)

氏名	石川 伸朗
所属	法学部・法学科
学年	1年
留学先	マレーシア マラヤ大学
留学期間	2023/2/12~2023/3/5

留学レポート Study Abroad Report

はじめに

私が今回のプログラムに参加しようと思ったのは、前提として、英語が好きであること、また異文化への関心があることに加えて、将来国際的に活躍できる人になるという目標に近づくためのアプローチができると考えたためです。海外に行くのが初めてということもあり不安もありましたが、それ以上にすべての研修にワクワクしていました。

研修内容

現地に到着すると、初めにバディとグループのメンバーの顔合わせがありました。このグループ（日本人約5~6人：マラヤ大学生バディ1人）が日々の活動の中心となっていました。平日は午前中に二つの授業、午後に伝統的なダンスや音楽の練習、もしくはfield trip があります。授業では文法・ライティング・リーディング・スピーキングについて学びましたが、すべての授業で新しい発見があり、意欲的に臨めました。英語を英語で学ぶことは思っていたよりも理解しやすく、楽しかったです。午後の、伝統的なダンスか音楽の時間では、どちらかを選ぶことができます。私はダンスを選びましたが、伝統的な曲に合わせて、今までに見たことのないような踊りを習ったことで、新たな文化を体験することができたと感じています。Field trip では、様々な有名な建造物やミュージアムに行き、伝統を学んだり楽しんだりすることができました。

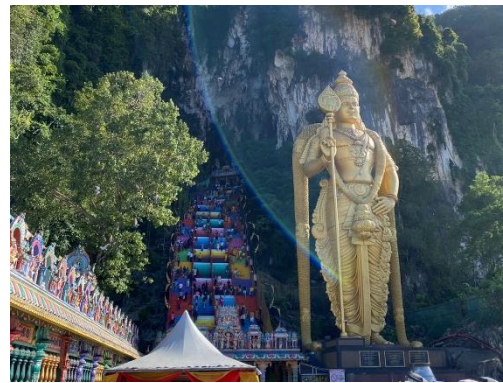
活動を終えた後は、グループごとの自由時間でした。ショッピングモールに行って買い物をしたり夜ご飯を食べたりする日、観光名所に行く日、ナイトマーケットに行く日、デリバリーをしてホテルで夜ご飯を食べる日など、様々でした。バディの仲によって、他のグループと合同で行動する日もありました。

休日は、現地のバディによって旅行の計画が立てられており、全員で目的地へ行き、そこでグループ行動となることが多かったです。マレーシアのあらゆる名所に実際に行くことができたことはとても貴重な経験となったと思います。

最初と最後の授業日には、テストがあります。教わったことをアウトプットし、どれだけ学んだかを示す指標のようなもので、これがあったことで自分自身、三週間の学びを復習することができたと感じています。また、同じ最終授業日のclosing ceremonyにおいて、平日の午後の時間に練習してきた伝統ダンス・音楽の発表がありました。伝統衣装を着て舞台に立ち、無事にパフォーマンスを終えられたときは、嬉しさがこみ上げてきました。



Petronas towers にて



trip で出かけた Batu caves

研修を通して

今回のプログラムは、初めて海外の地に行く自分にとって最適なものであったと感じています。正直、最初は日本人の多さに驚きましたが、同じ日本語を母語とする仲間がいるからこそ、バディとの会話がより楽しくなるうえ、英語の環境にも臆することなく過ごせたと思います。住居については、ホテルであったため特に不便を感じることなく暮らすことができました。シャワー・洗面所・トイレが一つの空間で仕切りがないことには戸惑いましたが、文化の違いとして受け入れることが大切であると考えました。食事については、朝昼は学校の食堂で出されるため、安心して食べることができました。夜ごはんは外食する際には、安全性や辛さに注意する必要があり、しっかりバディに確認したり、飲み物に氷を入れないように頼んだりすることが大切であると感じました。基本的には日本人の口にも合うものが多く、毎日おいしく食べることができました。

バディとの関係性について、同じグループではないバディとも、自分から積極的に話すことで仲良くなることができました。私は、なるべく名前を覚えて、挨拶をするようにしていました。挨拶から会話につながることもあり、最終的にたくさんのバディと関係を構築できたと感じているため、積極的な行動をしてよかったと感じています。もちろん、同じグループのメンバー・バディとは3週間毎日ほぼ一緒に過ごすため、とても深い絆ができます。バディとの絆に言語の壁は関係なく、マレーシアについて教えてもらったり、何気ないことで笑いあったりと、かけがえのない時間を過ごすことができました。日本人のメンバーやバディのおかげで3週間、とても充実した日々であったと感じています。空港での別れの時は、本当にさみしく、もっともっと一緒にいたい気持ちでいっぱいでした。みんなで涙を流しながら最後の会話をした時間は忘れられません。



ある日の朝食「Nasi Lemak」



ある日の夕食「Maggi Goreng」

研修を終えて

今回のプログラムは、以上のように、英語の4技能を英語で学べること、マレーシアの文化を肌で体験できること、そしてバディや日本人メンバーとかけがえのない思い出を作ることができる点が素晴らしい点だと思います。このプログラムに参加をして本当に良かったと感じています。そして、3週間を終えて、改めて英語でコミュニケーションをとる面白さや異文化の興味深さを実感しました。今は、また新たな地で、より長く留学を試みたいと思っています。次回はよりレベルの高い英語の学習や会話をするように、それまでの英語の勉強に力を入れたいと思います。



ドリアンにも挑戦



closing ceremony でのダンス